

Q ビュッフェ形式の食事は相手に対して失礼になりますか？

A 【ワンポイント・アドバイス】

ビュッフェとは、客が自由に皿に料理を取り分ける形式です。ビュッフェでは、立食と着席と両方の食事が可能です。給仕人が料理をサーブする形式の着席の食事が最も正式ですので、ビュッフェは比較的簡便(カジュアル)な形式の食事会といえます。主賓や招待客の顔ぶれや人数を考えて、どちらが良いかを検討するのが良いでしょう。



【解説】

1. ビュッフェとは、自分で自由に皿に料理を取り分ける形式です。給仕人が料理をサーブする形式の食事は最も正式であり、時間帯によって、「昼食会または午餐会 (lunch または luncheon)」あるいは「夕食会または晩餐会 (dinner または banquet)」と呼ばれますが、ビュッフェの食事は時間帯によって、「ビュッフェ昼食会 (buffet lunch)」あるいは「ビュッフェ夕食会 (buffet dinner)」と呼ばれます。
2. ビュッフェの食事は立食でも着席でも可能ですが、比較的簡便(カジュアル)な形式の食事会といえます。したがって、主賓をはじめ招待客の格が高く、正式な食事が望ましい場合は、ビュッフェを避けるのが無難です。
3. ただし、会場の制約や招待人数などを考慮した結果、ビュッフェとなる場合は、事前に主賓や主な招待客に対してビュッフェ形式になる旨説明して

おくのが丁寧です。また、一部の招待客が他の招待客より上客であり、接遇上の差別が可能な場合に限り、メインテーブルのみ給仕人によるサーブを実施することがあります。

4. ビュッフェについては、[グローバル通信第24号「基本講座その12」](#)で紹介していますので、ご参照ください。

長い間掲載してまいりましたこの「国際儀礼の基本講座」ですが、このネーミングでの企画は今回が最終回となります。また新たな企画で国際儀礼のコーナーを掲載する予定ですので、これからも皆様の御意見や御質問をお寄せ頂きますようお願い申し上げます。